

## 小項目に関する論点整理

○論点1 …… 自己評価が「Ⅳ」及び「Ⅴ」の項目についての評価の妥当性を確認

- ・ 自己評価が「Ⅴ」の項目……中期計画番号(166)
- ・ 自己評価が「Ⅳ」の項目……中期計画番号(130)・(146)・(150)・(167)・(197)

⇒詳細は【資料3-2】を参照

○論点2 …… 昨年度に比べ、自己評価が「Ⅱ」から「Ⅲ」にアップした項目の成果の検証

- ・ 中期計画番号(158)・(170)

⇒詳細は【資料3-3】を参照

○論点3 …… 教育研究等の質の向上に関する論点項目(特筆すべき取組みと思われるもの)

- ・ 「年度計画を上回って実施している」とされた項目について「特筆すべき取組み」であるかどうかを確認
- ・ 「年度計画を上回る」根拠として読み取れたものを「論点欄」の■に記載

ページ	中期計画 番号	年度計画 (キーワード)	実績等	論 点
P19	(29)	転学部・転学科制度の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 転学科に加えて、転学部制度を実施</li> <li>⑩転学部選考を4学部(理・経・人社・看)で実施、3名に適用</li> <li>⑩転学科選考を2学部(理・人社)で実施、2名に適用</li> </ul>	■転学部制度を前倒して実施。計画を上回るスピードで取組みが進捗。
P22 P40	(37) (97)	長期履修制度の早期導入に向けた学則整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学院長期履修規程を制定(18年6月)</li> <li>・ 看、理、人社、総リハにおいて、19年度入学生(人社9名・看7名・総リハ14名)から長期履修制度を適用</li> </ul>	■看護学研究科に加え、理・人社・総リハにおいて前倒し。計画を上回るスピードで取組みが進捗。
P26 P40	(53) (100)	総合教育研究機構「エクステンション・センター」における公開講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エクステンション・センターにおける公開講座業務の一元的実施</li> <li>⑩24講座(延受講者数21,181名)</li> </ul>	⑩計画:21講座 ⑩実績:22講座(延受講者数12,117名) ■計画、前年度とも上回る実績。体験講座など府民のニーズにも応じた講座を展開。
P33	(74)	学術情報センター図書館の開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府立図書館との相互利用サービスの開始(19年4月)を決定</li> <li>⑩府民登録者数4,609名、</li> </ul>	⑩計画:4,000人程度を維持 ⑩実績:4,406名 ■計画、前年度とも上回る実績。
P33	(75)	学術情報センター大ホールの活用促進	⑩利用回数52回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用しやすい料金体系への見直しを実施</li> <li>⑩計画(努力目標):前年度より増加</li> <li>⑩実績:40回</li> <li>■計画、前年度とも上回る実績</li> </ul>
P34	(80)	「女性学研究センター」等における研究成果の地域還元	<ul style="list-style-type: none"> <li>【女性学研究センター】</li> <li>・ 講演会・セミナー(5回開催、講演会受講者数260名、セミナー受講者159名)</li> <li>・ コロキウム(3回:受講者延べ75名)</li> <li>・ 男女共同参画政策推進のための研修事業(受講者数77名)</li> <li>【上方文化研究センター】</li> <li>・ 公開講座(参加者116名)</li> <li>【療養学習支援センター】</li> <li>・ 看護学研究科の附置研究センターに位置づけ、施設をリニューアル(18年7月)</li> <li>・ 「闘病記文庫」閲覧コーナー等の配置、地域住民の相談にも対応</li> <li>・ 看護援助プログラム等に関する実践・開発・研究を実施(6件)</li> </ul>	⑩実績【女性学研究センター】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演会・セミナー(5回開催、講演会受講者数351名、セミナー受講者159名)</li> <li>・ コロキウム(3回:受講者延べ63名)</li> <li>・ 男女共同参画政策推進のための研修事業(受講者数71名)</li> </ul> ■上方文化研究センター、療養学習支援センターによる新たな取組みの実施。特に、療養学習支援センターは学問の実践と地域貢献に寄与

ページ	中期計画 番号	年度計画 (キーワード)	実績等	論 点
P41	(102)	高大連携講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、単位認定について検討</li> <li>・府立工専と工学部・工学研究科とが「教育及び学術研究分野の交流に関する協定」締結（19年2月）</li> <li>⑩高大連携講座：10講座（受講者数81名）</li> <li>⑩出張講義：10校、派遣教員数32名（受講者数1,247名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績：高大連携講座9講座（受講者数47名）</li> <li>⑩実績：出張講義10校、派遣教員33名（受講者数1,155名）</li> <li>■開催講座数、参加者の前年度を上回る実績。単位認定は検討継続であるが、府立工専との協定など新たな取組みを実施</li> </ul>
P41	(104)	府内の高等学校、小・中学校教員へのリフレッシュ教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>【工学部】</li> <li>⑩受講者数等22名</li> <li>・堺市教育センターとの連携による新たな取組み（SSP・SSH）の実施</li> <li>【理学部】</li> <li>・19年度からの実施を決定</li> <li>【経済学部】</li> <li>⑩受講者数等4名</li> <li>【人間社会学部】</li> <li>⑩受講者数等86名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績【工学部】</li> <li>・受講者数等12名</li> <li>⑩実績【経済学部】</li> <li>・受講者数等5名</li> <li>⑩実績【人間社会学部】</li> <li>・受講者数等56名</li> <li>■工学部による新たな取組みの実施</li> <li>■実施学部の拡大の決定（理学部）</li> <li>■受講者数等（合計）の前年度を上回る実績。社会貢献のみならず、近年の理科系離れにも対応する取組み</li> </ul>
P42	(105)	企業等との連携による社会人のリフレッシュ教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>【工学研究科】</li> <li>・（株）FUDA Iとの連携による第2期「ものづくり経営者養成特修塾」への協力（講師派遣4名等）</li> <li>・堺・泉北臨海企業連絡会との連携による新たな取組み（企業からの履修生・共同研究員（1名）の受入れと指導）の実施</li> <li>【経済学部】</li> <li>・堺市等と連携した「ベンチャースクール」への講師派遣（1名）</li> <li>・「ものづくり経営者養成特修塾」における経済学部教員による講義（3名）の実施</li> <li>【看護学部】</li> <li>・堺市地域人材育成事業に採択された堺市における人材育成事業の実施</li> <li>【総合リハビリテーション学部】</li> <li>・関連職能団体の研修会等へ講師派遣（派遣研修会45回、派遣講師数延べ57名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績【工学研究科】</li> <li>・（株）FUDA Iとの連携による「ものづくり経営者養成特修塾」への協力（講師派遣9名等）</li> <li>【経済学部】</li> <li>・堺市等と連携した「ベンチャースクール」への講師派遣（1名）</li> <li>・「ものづくり経営者養成特修塾」における経済学部教員による講義（3名）の実施</li> <li>【総合リハビリテーション学部】</li> <li>・関連職能団体の研修会等へ講師派遣（派遣研修会49回、派遣講師数延べ52名）</li> <li>・大阪サービス産業創造協議会との連携による講座開催（10講座、参加者各回約50名）</li> <li>■工学部、看護学部による新たな取組みの実施。地元堺市や企業との連携関係を構築し、具体的な事業を展開</li> </ul>
P43	(109)	計画を上回る共同研究数、受託研究数の達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩共同研究件数201件</li> <li>⑩受託研究件数169件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績</li> <li>共同研究件数172件</li> <li>受託研究件数132件</li> <li>⑩計画</li> <li>共同研究件数180件</li> <li>受託研究件数120件</li> <li>■計画、前年度とも上回る実績</li> </ul>
P43	(112)	大学発ベンチャーの創出促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩アントレプレナー教育受講者数44名</li> <li>⑩大学発ベンチャー累計14件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績</li> <li>アントレプレナー教育受講者数：21名</li> <li>大学発ベンチャー累計：11件</li> <li>⑩計画</li> <li>大学発ベンチャー累計：11件</li> <li>■計画、前年度とも上回る実績</li> </ul>
P44	(115)	知的財産の特許化、著作権化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩特許出願件数153件</li> <li>⑩特許権取得件数累計12件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩実績</li> <li>特許出願件数139件</li> <li>特許権取得件数累計9件</li> <li>⑩計画数</li> <li>特許出願件数90件</li> <li>特許権取得件数累計10件</li> <li>■計画、前年度とも上回る実績</li> </ul>